

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 5年 3月 24 日

事業所名 こどもプラス久留米教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	法令に沿ったスペースを確保しています。また、施設内には静養室も確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	基準に適した人員を配置しています y。
	3	事業所の設備等について、安全を配慮した措置・バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	5	0	段差がないよう工夫はしていますが、バリアフリー化までは至っていません。現在車椅子等を使用する児童はお預かりしていません。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	0	日々の業務などスタッフ全体で討議し、実践・振り返り・評価をしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	年に一度、評価アンケートを配布し、保護者の方から頂いたご意見を職員間で情報共有し業務改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	ホームページで公開し、書面でも配布しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	5	現在は行っていません。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	会社全体で毎月行われている研修に参加し、外部研修にも積極的に参加しています。報告書を作成し現場にフィードバックしています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	契約時と毎年アセスメントを更新し、保護者のニーズ等を聞いたうえで、計画立案しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3	0	標準化されたツールを活用し、内容を確認・共有・理解を図っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	ミーティング時などに職員がやってみたいことなど具体化を話し合っており取り組んでいます。
適 切	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	その日の利用者の特性等に合わせてプログラムを設定し、状況に合わせて活動内容の幅を広げていく工夫をしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	季節に応じたイベントや外出レクリエーションに力を入れ、スケジュールは事前に起案書を作成し内容を決めています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	一人ひとりの特性に合わせて、個別対応や集団活動への取組等を行っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	毎日スケジュール確認や前日の児童の様子、業務報告などのミーティングを行っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
切 な 支 援 の 提 供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	基本的には翌日に申し送りの時間を取り行っているが、急を要する時には臨時のミーティングをしたり、伝達ノートを活用しながら共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	その日にあった注意事項など記入するようにしている。(トラブル・発作・けが等)そのうえで指導内容や方法を検討しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	日々の支援を踏まえ、計画作成時などに見直し・検討を行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5	0	0	自立支援・創作活動・地域交流、余暇などの支援を集団・個別で行っています。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	担当者会議には児童発達支援管理責任者が参加し、情報・意見交換を行っています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	各学校のホームページの確認や学校からのプリント等で共有し、変更時は連絡帳やメール電話等で連絡を頂いています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	0	0	必要な時は管理者が適切な対応をし、体制を整えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	0	0	事前に担当者会議等で情報交換を行い、開催が難しい場合は書面にて共有しています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	0	0	保護者や本人より、その後の様子や就職先の近状や生活面の連絡を取り合っています。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	0	研修を通じて助言をいただいています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	5	0	地域の公園などに外出する機会はあるが、交流とまではいっていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	5	現在は参加できていません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	連絡帳や送迎時、電話やLINEを通じて日々の連携を行っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	0	0	モニタリングや電話相談を受ける中で、寄り添って問題や課題に対応しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	見学时に支援内容を説明し、契約時に重要事項、契約書を用いて丁寧に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	送迎時に家庭での様子や気になることを伺っています。また電話での相談も管理者が窓口になり対応しています
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	5	現在は開催できていないが、今後イベント等を通じて関わりを持ってもらい、交流に繋がればとおもいます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	苦情窓口を設置しており、連絡あればすぐに対応し改善できることは迅速に対処し、保護者へ現状報告をしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	毎月お便りを作成し、イベントの案内やお知らせを配布しています。また連絡帳には利用時の様子を記載しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	鍵付きの書庫に保管、管理をしています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	連絡帳では書ききれない、伝えきれないことは直接伝えるようにしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	0	1	コロナ禍により招待することが難しくなっている。利用児童が通学している先生の見学されることはあります。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	マニュアルを作成し、事業所内に閲覧できるよう配置しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	年2回の避難訓練（災害・地震・風水害）を実施しています。防災グッズの確認や見直しも定期的に行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	研修を受講し、学んだことを教室内での研修に活かし、情報共有と防止に繋がっています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	身体拘束が必要な児童に対しては、事前に保護者へ説明・同意を得たうえで計画書に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	0	保護者へ確認し、配慮しています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	日々の記録とは別にヒヤリハットファイルを作成し記録して、防止策の検討を行っています。	